

**厚生年金保険料率の変更について**

送信枚数 本紙含み 1 枚



平素は当協会の運営にご協力頂き誠にありがとうございます。

表題の通り、平成23年9月(10月末納付分)から社会保険料率が変わりますのでお知らせ致します。

毎月の給与からの保険料徴収については、従来どおり別途お渡しする社会保険料一覧表により控除を行って頂き、今後の給与の保険料については下記記載の計算式にて算出し、保険料を天引きして頂きますようお願い致します。

平成**23**年**9**月 から 平成**24**年**8**月 までの社会保険料 (本人負担分)**健康保険料**兵庫県内事業所 … 賞与支給額 (千円未満切捨て) × **4.76%**

今回変更なし

大阪府内事業所 … 賞与支給額 (千円未満切捨て) × **4.78%**

今回変更なし

**介護保険料**… 賞与支給額 (千円未満切捨て) × **0.755%**

今回変更なし

(40歳以上65歳未満の被保険者)

**厚生年金保険料**… 賞与支給額 (千円未満切捨て) × **8.206%****変更**

※ 健康保険料・介護保険料について、健康保険組合に加入している事業所は上記の料率と異なる場合があります

なお、賞与の上限については、健康保険は年間540万円(毎年4月1日から翌年3月31日までの累計額)、厚生年金と児童手当拠出金は1ヶ月当たり150万円 が上限となります。

**☆健康保険料について**

健康保険については、平成20年10月より全国健康保険協会の管掌へと移行しており、保険料率についても各都道府県ごとに地域の医療費の格差等を反映した保険料率を設定する事となっています。

**☆厚生年金保険料について**

厚生年金の保険料については、平成16年10月から平成29年までの間、毎年9月に会社負担と本人負担を併せて0.354%ずつ料率が引き上げられており、現在の保険料率は上記の通りとなります。

- ・小規模企業共済 (事業主の引退後の生活資金の積み立て制度)
- ・中小企業退職金共済 (外部積み立て型の退職金制度)
- ・経営セーフティ共済 (倒産防止共済) (連鎖倒産防止の為の資金の貸付け)

各種共済制度のお問い合わせ  
お申し込みは、  
労務協会担当者まで!